

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表) 【放課後等デイサービス】

公表: 令和2年2月7日

事業所名 原田学園ことばの支援センター

保護者等数(児童数) 回収数 46名 割合 98%

チェック項目		1(はい)	2(どちらともいえない)	3(いいえ)	ご意見	ご意見をふまえた対応
環境 体制 整備	① 事業所には子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか	45	1	0	・広々としている	支援に使用するスペースや職員の配置、専門性に概ね満足いただいているようです。
	② 職員の配置数や専門性は適切ですか	41	4	0	・しっかり目配りできている ・専門の先生がいるので、相談しやすくて頼りにしています。	スロープ等の環境面に関して「どちらともいえない」と回答された方が若干いらっしゃいました。当センターの建物は段差がない設計になっており、比較的バリアフリーを意識した建物にはなっておりますが完全ではございません。これまでも雨天時に建物入口付近が滑りやすくなることもあり、建物の所有者である専門学校とも協議を重ね対応してまいりました。今後も可能な限り改善を検討いたします。何かお気づきの点がございましたら、お知らせください。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされていますか	31	13	1	・良好	
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていますか	41	4	0	・毎回、ていねいな聞き取りをしてくれるので、本人がこまっている所を中心に支援していただいています。	ほとんどの利用者様に満足いただいている結果となりました。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか	42	3	0	・毎回子供の成長(苦手な部分)に合わせていただいています。	これからも個々のお子様に合わせて支援が提供できるようにスタッフ一同自己研鑽してまいります。何かお気づきの点はお声かけいただけますようお願い申し上げます。
保護者 への 説明等	⑥ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか	41	4	1		数値上だけでなく、お子様の情報共有や保護者様の気がかり事への対応などへの肯定的なご意見もいただきました。これからもすべての利用者様に丁寧な説明が行き届くよう努めてまいります。 苦情への対応に関して、「苦情がないのでわからない」という当事業所としてはうれしいご意見もいただきました。今後もこのような状況が続けられるように、職員一同取り組んで参りますが、「苦情」とまではいかなくとも何かお気づきの点がございましたら「ご意見」として遠慮なくお声かけいただけますようお願い申し上げます。 また、事業所内の掲示板や、SNS(Facebook、Instagram)にて行事予定や活動の報告も行っております。ぜひご覧ください。
	⑦ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	42	4	0	・情報共有させていただいています。 ・困り事など、すぐに対応していただけるので、助かっています。	
	⑧ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか	38	8	0	・適正である	
	⑨ 子どもと保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもと保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していますか	35	9	0	・苦情がないのでどのように対応されているのかわかりません。 ・苦情がないのでわかりません。	
	⑩ 子どもと保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか	41	4	0	・わからない	
	⑪ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信していますか	30	15	0		
	⑫ 個人情報に十分注意していますか	43	3	0		
非常時 等の 対応	⑬ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていますか	19	22	3	・最近通い始めたので、あるのかもしれませんが知らずです。	緊急時対応や感染症対応のマニュアルの設置状況に関して、保護者様への周知が十分にされていない状況がありました。より分かりやすい掲示を行い、皆様に理解していただけるように改善いたします。
	⑭ 非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	11	26	6	・訓練の日に療育の日だったことがないのでわかりません。 ・通常の療育場面で避難訓練が行われず、本当に何かあった場合、どのように対応されるのですか？ ・子どもを守れるのでしょうか。 ・知らない。	非常災害時の避難訓練に関して、当センターは支援形態や頻度の性質、さらに登録人数が児童発達支援も含め約300名いることから、すべてのご利用者様に参加していただく訓練を実施することは困難であると判断しております。同時に職員は定期的にセンターが入っている学校と合同で避難訓練を実施し、また利用者様向けの災害時の講座も実施してきました。 今回のアンケート調査で、通常の療育場面で避難訓練が行われていないことへの的確なご指摘をいただきました。このご指摘に対して今すぐには我々ができることとして、非常時の適切な行動がこれまで以上に皆様に伝わるようなマニュアルの作成と周知、並びに定期的な注意喚起のために職員が参加した避難訓練の報告書の掲示を今後は行います。その上で、通常の療育場面で避難訓練の実施については、保護者様方のご意見を継続的に聞きつつ実施を検討していきます。
満足度	⑮ 子どもは通所を楽しみにしていますか	45	1	0	・もっと行きたいと言うくらい楽しみにしています。 ・月に1回ですが、とても楽しく通わせていただいています。 ・先生が、楽しく遊べるように配慮してくださり、楽しく通っています。	お子様が楽しみに通っていただいているのご意見を多数いただきました。今後も皆さまのご期待に添えるようにスタッフ一同努力してまいります。 利用頻度やサービス内容等で、何か気になる点がございましたらお気軽にお声かけください。
	⑯ 事業所の支援に満足していますか	44	2	0		
要望	⑰ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携を希望されますか	12	18	15	・仕事や習い事がある為、参加がむずかしいかと思います。	保護者会や地域との交流に関しては、意見が大きく分かれる結果となりました。意見が大きく分かれている現状で、保護者会等を立ち上げることで、保護者様にご負担をおかけしたり、スタッフの支援業務が煩雑になりかねないことを考え、現時点ではこれまで通りの体制をとりたいと考えております。
	⑱ 放課後児童クラブ・児童館との交流や、地域の子どもと活動する機会を希望されますか	14	17	14		ただし、当センターでは放課後等デイサービスをご利用の方を対象に、「手植え体験」と「稲刈り体験」をそれぞれ年に1回実施しております。この機会が保護者様同士の交流の場や、地域の方々との触れ合いの機会にもなっているようです。今後もこの活動は継続してまいりますので、皆様のご参加をお待ちしております。 その他にも何かご要望がございましたら、スタッフまでお声かけください。よろしく願い申し上げます。